

笹賀地区	令和7年度	推進交付金：700,000円
------	-------	----------------

取組み1 福祉ひろばの利用促進

(笹賀地区福祉の地域づくり協議会・笹賀福祉ひろば)

(1) 目的

多くの住民に福祉ひろば利用を促進します。

(2) 取組み

高齢者を対象とした福祉ひろば事業のうち、運転免許証のない方、返納された方及び運転に不安を抱える方等を対象に、タクシーによる無料送迎サービスを実施しました。

当取組みについては自宅まで迎えに行くため、利用者の利便性向上につながっています。



(3) 今後の展開

利用者数は前年度とほぼ同じでしたが、福祉ひろば周辺にお住まいの方が利用している傾向にあるため、地区内全域の方に利用していただけるよう、周知徹底してまいります。

取組み2 子ども・子育て世帯を支援

(笹賀地区福祉の地域づくり協議会)

(1) 目的

子ども・子育て世帯を支援するとともに、異世代交流を促進します。

(2) 取組み

ア 夏休み特別企画として、8月に「腹話術ハロー！カンクロー＆人形劇さんまいのおふだ」を開催しました。大勢の親子連れのほか、大人の方も多数参加いただき、夏休みのひとときを一緒に楽しみました。また、3月には昨年好評を博しました「おはなし♪オルガン」コンサートを開催しました。小さなお子さん連れた親御さんをはじめ、年配の方にも足を運んでいただき、50名を超える皆さんと心弾むひとときを過ごすことができました。

イ 地域の団体が自主的に行っている子育て事業に対して、支援を実施しました。



(3) 今後の展開

これからも、異世代交流事業の充実を図るとともに、子ども・子育てを応援してまいります。

取組み3 認知症サポーターの養成

(笹賀地区福祉の地域づくり協議会)

(1) 目的

今後増え続ける認知症について、基本的な知識、日常の生活における具体的な関わり方、ご家族や周囲の方による支援の在り方を学び、認知症理解の促進及び地域支援体制の構築を図るため、認知症サポーターを養成・確保します。

(2) 取組み

認知症になっても笹賀地区で自分らしく暮らすことができるよう、認知症についての理解を深め、オレンジカフェ等の地域福祉活動への参加につなげるため、認知症サポーターを養成する講座を松本市社会福祉協議会の協力をいただきながら開催しました。講座は全4回開催し、講座終了後、受講者は学んだことを活かすため、身近な場所（町会等）での居場所づくりなど、自分にできることを見つけて実践を始めています。



(3) 今後の展開

災害等により毎年多くの人命が奪われる今、地域全体で協力し合うことが被害を最小限に抑えるために必要不可欠であり、共助の重要性が高まっていることから、今後起こり得る災害に備え、地域のつながりを大切にし、安心して暮らせる共助体制を整備します。